

選挙公報掲載文原稿用紙

掲載欄

写真欄

氏名欄

日本共産党

川井ひろ子

こんにちは、川井ひろ子です。地方議員として「弱い立場の人にこそ政治の光を」を信条に働いてきました。物価高で「こんなに生活が苦しいのははじめて」との声が寄せられています。希望がもてる政治へ力をつくします。ぜひ、国会で働かせてください。

あなたの一票を、茨城2区は川井ひろ子へ、比例代表は日本共産党へよろしく願います。

物価対策 今すぐ実行

1 消費税ゼロをめざす
●まず5%に減税 ●インボイス廃止

2 賃上げ・労働時間短縮
●最低賃金時給1500円に
●大企業の内部留保に課税
●中小企業を直接支援

3 学費ゼロ、いま半額
●入学金は廃止、給付中心の奨学金に
●国公立の学費値上げストップ

4 年金・介護・医療
●年金を物価高騰にあわせ増額
●医療・介護負担増ストップ

5 食料自給率50%
●価格保障・所得補償で
●農家を支える

6 ジェンダー平等
●選択的夫婦別姓だちに実現
●生涯1億円の男女賃金格差是正

東海第2 必ず廃炉

半径30キロに91万人。避難は不可能です。水戸地裁は、避難計画の策定困難を理由に運転差し止めを命じました。日本共産党への内部告発で防波堤の施工不良も明らかに。再稼働を認めず、きっぱり廃炉を求めます。

気候危機 CO₂ 50%~60%削減

●原発・石炭火力から撤退
●再エネ・省エネで雇用増

憲法9条 で平和外交

戦争する国家づくりや百里基地での米軍との共同訓練も増加。しかし、軍事対軍事で平和はつくれません。日本の平和を守り、戦争の心配のない東アジアをつくるために、憲法9条をいかに「対話と協力」の平和外交を広げます。

9条改憲・軍事費の2倍化に反対します
●核兵器禁止条約に参加します

比例代表は 日本共産党 とお書きください

詳しい政策はこちら

安心できる医療・福祉に変えます！

住民の健康守る安心の水道へ PFAS 汚染の徹底調査と規制強化を求めます

略歴 ●1965年・旧那珂湊市生まれ ●茨城女子短大保育科卒業 ●保育士・介護福祉士 ●鹿嶋市議2期 ●鹿嶋市農業委員1期 ●現在、党県医療福祉相談室長 ●鹿嶋市林527-5在住 ●事務所 鹿嶋市宮中5261-1 0299 (84) 6108

留意事項

- ・写真欄には、何も記録しないこと。
- ・氏名欄、掲載欄については、枠内に入るよう記録すること(線にかからないこと)。

茨城県選挙管理委員会